

国際基準

雷保護ゾーン：LPZ2-3（建物内）

用途

各種電圧信号DC0~10Vなど
各種電流信号DC4~20mAなど

機器仕様

構造：単体 DINレール取付（標準）
接続方式：ねじ端子接続 角座金付M3.5×8
端子ねじ材質：黄銅にニッケルめっき
ハウジング材質：プラスチック 黒色

設置仕様

使用温度範囲：-10~+60℃
取付：DINレール取付
パネル直付用DINレール（長さ50mm）付属
寸法：W50×H75×D39
重量：約110g

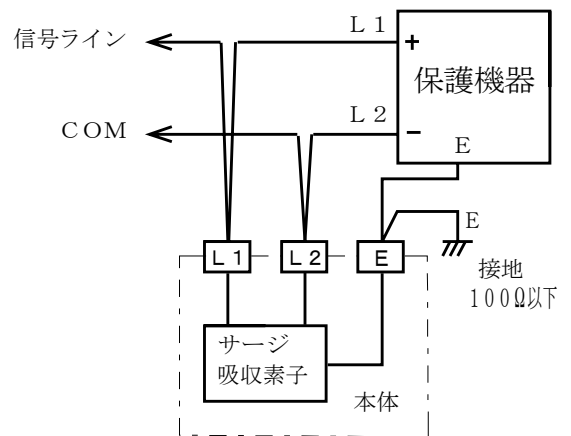
性能

項目	形式	NR-24-1
公称回路電圧		DC24V
最大許容回路電圧		DC31V
最大制限電圧	線間	DC61V
動作開始電圧	線間	DC33V（29~36V）
放電開始電圧	大地間	DC1000V~1500Vインパルス電圧
サージ電流耐量	大地間	20kA（8/20μs）
応答時間		4ns
漏れ電流	線間	5μA以下
	大地間	ゼロ
静電容量 （参考値）	線間	1400pF
	大地間	1.5~10pF

特長

- ・世界初のモリブデン素子を採用
- ・超高速応答時間4ナノ秒（ 4×10^{-9} Sec）
- ・極微小静電容量1.5~10pF
- ・超高速弁作用（0.03μs）
- ・サージ電流耐量公称値20kA
- ・無続流ですから、長時間の過電圧やノイズに影響を受け易い精密機器の保護に最適です。

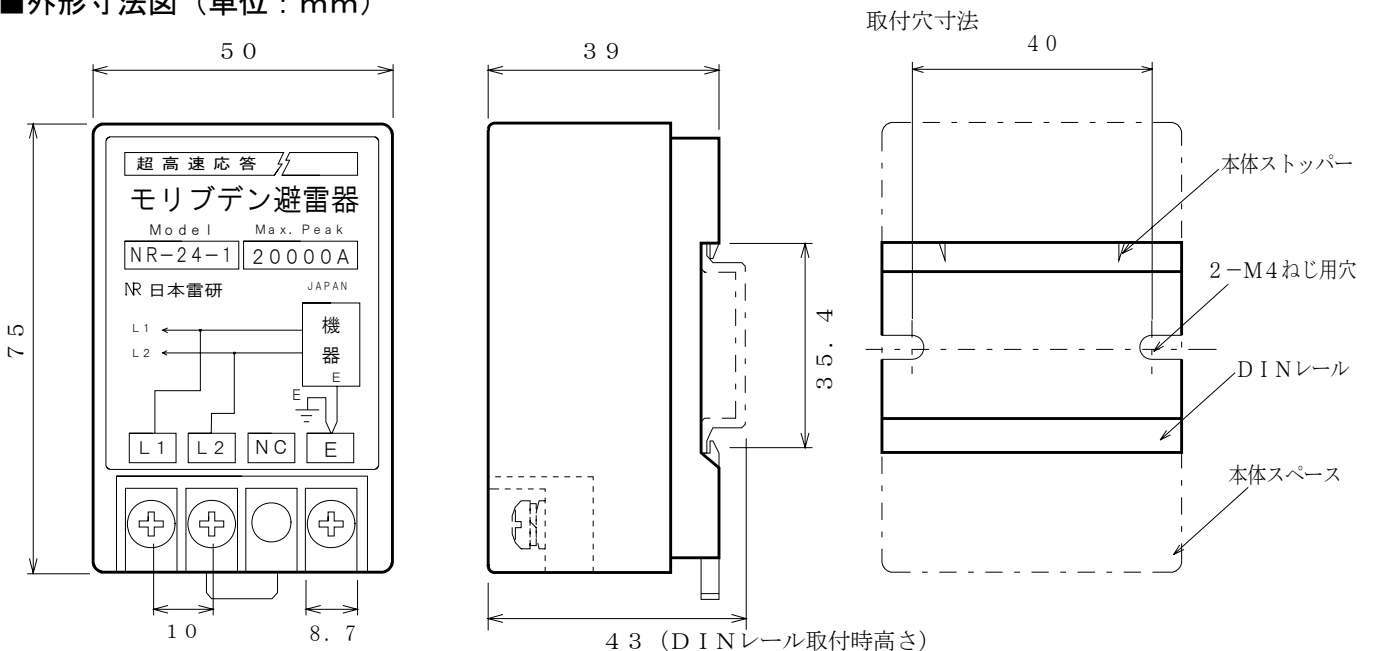
接続方法



付属品

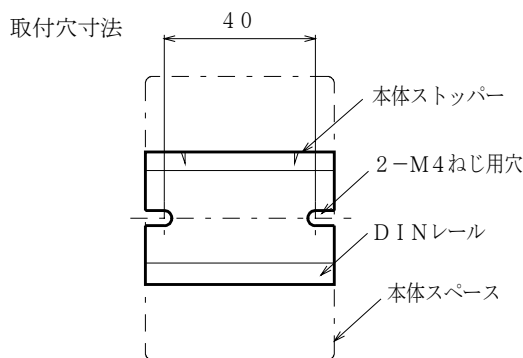
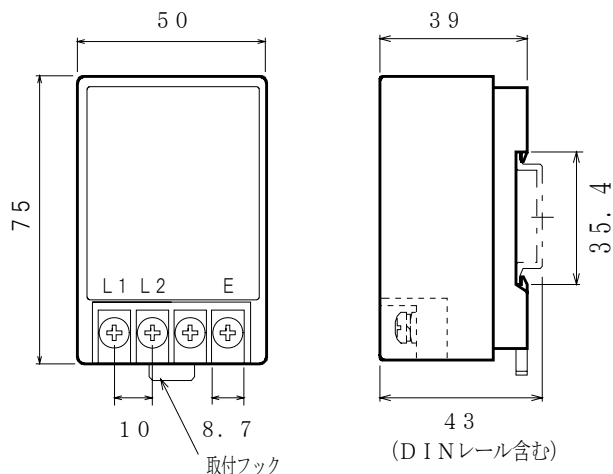
- ① 端子カバー（端子台にはめ込み式） 1枚
- ② DINレール（W35mm×L50mm） 1本

外形寸法図（単位：mm）



本器は、DC 4-20 mA など計装信号の屋外ケーブルを通過してきた誘導雷サージを吸収し、計装計測機器等を保護する、大規模サージ耐量で超高速応答の計装信号用モリブデン避雷器です。

■ 端子配列および取付寸法 (単位: mm)



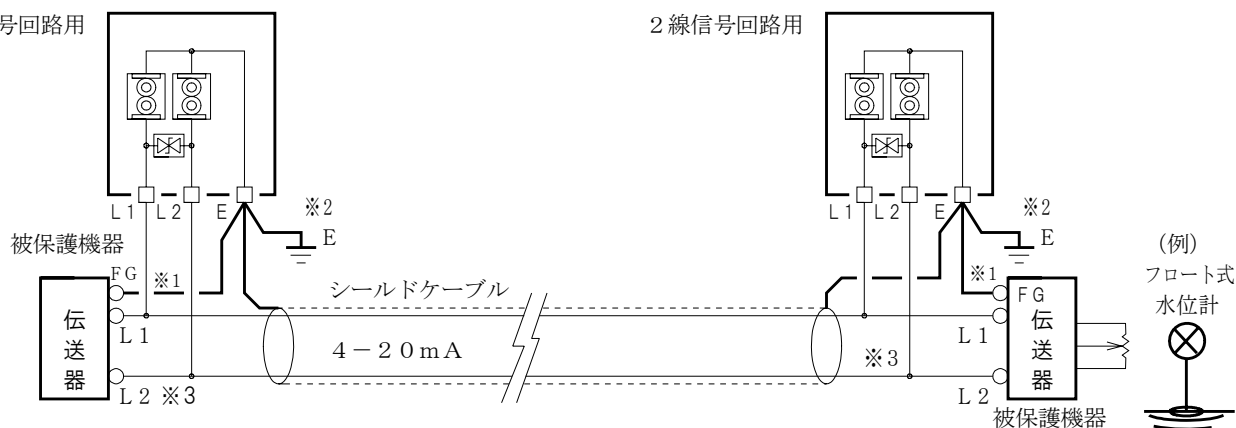
- 付属品
- | | |
|------------------------------|-----|
| ① 端子カバー (端子台にはめ込み式) | 1 枚 |
| ② DINレール (W 35 mm × L 50 mm) | 1 本 |

■ 取付方法

DINレールのストッパーに本体底部をはめ込み下部のフックで固定して下さい。

■ 結線図

2線信号回路用



- ※1 被保護機器にアース端子またはフレームグランド端子 (FG) のない場合は、避雷器のみ接地をおこなって下さい。
- ※2 接地はD種接地工事 (100Ω以下) で行ってください。
- ※3 ラインの共通端子またはマイナス端子を接地しないこと。
- 4 予備線やシールド非接地端の対策もご検討をお願いします。誘導雷対策としては両端接地が最適ですが、現場により出来ない場合が有ります。シールド用避雷器SC-E 680で非接地端の電位が上がらないようにすることをお勧め致します。
- 5 受信計器側にもモリブデン避雷器を取り付けることをお勧め致します。

■ 使用上の注意事項



- 1) 絶縁抵抗試験時および耐電圧試験時には、もれ電流により不良と見誤ることがありますので、関係先の了承を得て避雷器の接地端子接続線を取りはずして下さい。絶縁計でテストを行わないで下さい。自復不可能で劣化となります。
- 2) 接地工事はD種接地 (100Ω以下) にて必ずおこなって下さい。
接地線は2mm²以上を使用して、避雷針アースや電力アースの共用は避けてください。
C種 (10Ω以下) も問題ありませんが、必ず被保護機器の接地も同じクラスにておこなってください。
- 3) わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後の年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換品の手配中にサージを受けて機器を損傷することが考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。

■ 定期点検の方法

規定などにより電気試験をご要望の場合は、メーカーで有償にて試験を致します。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で故障した場合、1年間とします。

ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。